

研修カリキュラム

|      |                       |
|------|-----------------------|
| 年度   | 令和7年度 神奈川県保育エキスパート等研修 |
| 分野   | 障害児保育                 |
| 実施機関 | 一般社団法人横浜市私立保育園こども園園長会 |

|   | 研修名                                        | 講師名                              | 内容                                                                                                                                                 | 研修形態                    | 時間     | 総時間数    | 開催日程                           | 会場                       | 定員   |
|---|--------------------------------------------|----------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|--------|---------|--------------------------------|--------------------------|------|
| 1 | 障害の理解1<br>(障害とその支援に関する理解)                  | 国立特別支援教育総合研究所<br>総括研究員<br>久保山 茂樹 | 障害とはなにか。共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育、特別支援教育について、丁寧に解説している。自園の子どもたちを、共生社会の担い手として育むために、保育者は何をなすべきか、ワークを通して具体的に考える。                                           | 講義＋演習(eラーニング)+ミニテスト+報告書 | 2時間09分 | 15時間27分 | 令和7年6月16日(月)～<br>令和7年10月10日(金) | パソコン<br>スマートフォン<br>タブレット | 180人 |
| 2 | 障害の理解2<br>障害児保育の環境<br>(気になる子どもの視点から保育を見直す) | 国立特別支援教育総合研究所総括研究員<br>久保山 茂樹     | 気になる子どもへの特別な支援は、一見専門的で難しいのではないかと感じさせる。しかし、一人ひとりの子どもに合ったかかわり方を考えていくことは、保育そのもの。具体的な事例を通して、様々なニーズのある子どもへの理解を深めると共に、全ての子どもに対する保育の在り方を見直し、考えるきっかけとなる講座。 | 講義＋演習(eラーニング)+ミニテスト+報告書 | 3時間14分 |         | 令和7年6月16日(月)～<br>令和7年10月10日(金) | パソコン<br>スマートフォン<br>タブレット | 180人 |
| 3 | 障害児の発達の援助                                  | 八戸学院大学短期大学部<br>教授<br>差波 直樹       | 特別な支援を必要とするお子さんの保育や、保護者との接し方等について、保育者であった講師の体験を事例にあげ、丁寧に解説している。                                                                                    | 講義＋演習(eラーニング)+ミニテスト+報告書 | 2時間52分 |         | 令和7年6月16日(月)～<br>令和7年10月10日(金) | パソコン<br>スマートフォン<br>タブレット | 180人 |
| 4 | 障害児保育の指導計画、記録及び評価                          | 仙台白百合女子大学<br>教授<br>三浦 主博         | 障害や発達上の課題のある子どもが、他の子ども達と共に育っていくための指導計画の立案から実践、評価までの流れや留意するポイント等を学ぶ。                                                                                | 講義＋演習(eラーニング)+ミニテスト+報告書 | 2時間33分 |         | 令和7年6月16日(月)～<br>令和7年10月10日(金) | パソコン<br>スマートフォン<br>タブレット | 180人 |
| 5 | 家庭及び関係機関との連携1<br>(気になる子どもの保護者への支援・保護者との協働) | 国立特別支援教育総合研究所<br>総括研究員<br>久保山 茂樹 | 保育者は、施設での子どもの状態を話したい。保護者は自分のおもいを話したい。故に、両者の間で、ずれが生じることも多い。保護者の手記や事例を通して、「気になる子どもの保護者のおもいや歴史」を踏まえた保護者支援や、協働について考える。                                 | 講義＋演習(eラーニング)+ミニテスト+報告書 | 2時間38分 |         | 令和7年6月16日(月)～<br>令和7年10月10日(金) | パソコン<br>スマートフォン<br>タブレット | 180人 |
| 6 | 家庭及び関係機関との連携2<br>(関係機関との連携)                | 玉川大学<br>教授<br>若月 芳浩              | 障害のある子どもが他の子どもたちと共に育っていくためには、保育者のインクルーシブなマインドと保護者・専門機関との連携が重要であることを学び、ワークを通して、自園の課題を明確にし、その解決の手立てを探っていく。                                           | 講義＋演習(eラーニング)+ミニテスト+報告書 | 1時間04分 |         | 令和7年6月16日(月)～<br>令和7年10月10日(金) | パソコン<br>スマートフォン<br>タブレット | 180人 |
| 7 | 障害の理解3<br>(インクルーシブな保育)                     | 玉川大学<br>教授<br>若月 芳浩              | インクルーシブな保育の基本や実践していく際の配慮等について、講師が園長を務める園の話も織り交ぜながら解説している。保育における合理的な配慮や、日常の保育と行事の関係性等を学び、インクルーシブな保育は子ども主体の保育に通じることを理解する。                            | 講義＋演習(eラーニング)+ミニテスト+報告書 | 0時間57分 |         | 令和7年6月16日(月)～<br>令和7年10月10日(金) | パソコン<br>スマートフォン<br>タブレット | 180人 |

※ 保育士等キャリアアップ研修の修了証の交付を受けるためには、1～7すべての研修を受講する必要があります。